

相手の気持ちに なって考える

紹介企業情報/医療法人清雅会シバタ歯科

■ 所在地 岡崎市羽根西2-6-7
 ■ URL www.shibata-dental.or.jp
 ■ 勤務時間 9:00-12:00、14:00-20:00
 ■ 休日 週休2日制

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 歯科医師免許
- 主な進路 / 高校卒業→大学の歯学部に進学→国家試験に合格し、歯科医師免許を取得→臨床研修施設で1年以上、研修医として経験を積む→歯科医師として勤務

学生時代

「学生時代は剣道部に入り、上下関係、礼儀などを勉強させてもらいました。父が歯科医師だったこともあり、小さいころから歯科医師を志していました。強制されていたわけではありませんが、父の働く姿を見て、やりがいのありそうな仕事だと思っていました。高校卒業後、愛知学院大学の歯学部に進学しました」

大学で学んだことは？

「最初は、歯の形や構造、からだの仕組みなどを勉強しました。その後、歯の模型を削って詰め物をする練習をしたり、実習が増えていきました。タービン（※1）など、様々な道具の使い方もこのころ学びました。5、6年次は、附属病院での実習が中心になり、主に治療の様子を見学させてもらいました。患者さんは、一人ひとり求めているものが違います。同じ治療をしても同じ結果にならないのは、難しいなあと思いましたがね。患者さんに合わせた治療が大切だと教わりました。国家試験に合格して**歯科医師免許**を取得し、シバタ歯科で働き始めました」

仕事について

「国の制度で、1年目は研修医という扱いになります。研修医時代は、より実践的な経験をすることができました。先生が患者さんの歯を削り、そのあとのレジン（※2）を詰める仕事などを任せてもらいました。徐々に経験を積んでいき、患者さんの歯を削ったり磨くといった難しい治療も任せられるようになります」

研修医時代

「研修医時代に勉強になったのは、患者さんとの接し方ですね。しっかりと物事を伝えたいときには、マスクを外して、患者さんの目を見て話すことが大切。自分の表情が相手に見えないと、患者さんとの信頼関係も築けません」

研修医時代に大切なと感じたことを教えてください。

「簡単に言うと、患者さんのお口の健康を維持する仕事。歯周病や虫歯などでお口の健康が侵害されると、上手にご飯が食べられなかったり栄養が低下したりと、様々な問題が起きますからね。医療業界は、新しい治療技術、薬、器具などがどんどん出てきます。勉強会や研修に参加したりと常に勉強が必要です」

やりがい

「ありがたいですが、患者さんがよるこんでくれたときにやりがいを感じます。特に女性は、歯の見た目をすごく気にする方が多いと思います。きれいになりました。ありがとございますー」と言っていただけるとうれいんですね」

なるためには

「国家資格である**歯科医師免許**が必須です。高校卒業後、大学の歯学部で6年間学び、国家試験に合格しなければなりません。資格取得後は、研修医として臨床研修施設で1年以上の経験を積むこととなります。その後、歯科医師として働くことができます。学生時代は、部活でもなんでもいいので、なにかに打ち込んでほしいですね。打ち込めるものがひとつでもあると、生活にメリハリができると思いますよ」

お忙しいところ、ありがとうございます。

神谷龍一さん

昭和63年生まれ 愛知学院大学卒業

● 出身高校 **刈谷高等学校**

- 18歳 ■ 剣道部に所属し、礼儀などを勉強する。父の影響もあり、歯科医師を志す。
- 24歳 ■ 愛知学院大学歯学部に進学。歯科医師免許を取得後、シバタ歯科へ勤務。
- 25歳 ■ 患者さんのお口の健康を守るため、母々の治療に精を出す。



※1タービン：歯を削る治療道具 ※2レジン：虫歯の部分削ったあとに詰める、歯科用プラスチックの詰め物